

高濃度にジアシルグリセロールを含む食品の安全性評価に必要な試験の信頼性確保について

1. 経緯・目的

- 高濃度にジアシルグリセロールを含む食品（花王(株)「エコナクッキングオイル」等）については、現在、食品安全委員会において食品健康影響評価が行われている。
- 本年7月、これら花王(株)のエコナ関連製品に、グリシドール脂肪酸エステルが一般の食用油より多く混入していることが判明したことから、本年9月、食品安全委員会より食品健康影響評価に係る補足資料の提出を求められ、花王(株)に必要な試験の実施等の対応を指示した。
- 花王(株)においては、これら必要な試験を外部の試験研究機関に委託して実施することとしているが、信頼性及び中立性の確保を図るため、当該試験研究機関での試験について、厚生労働省として以下の専門家に確認を依頼することとする。

2. メンバー

西島 正弘	国立医薬品食品衛生研究所所長
大野 泰雄	国立医薬品食品衛生研究所副所長
能美 健彦	国立医薬品食品衛生研究所変異遺伝部長
松田 りえ子	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
関田 清司	国立医薬品食品衛生研究所動物管理室長
諏訪 俊男	慶應義塾大学薬学部臨床薬物評価学講座教授
斉藤 貢一	星薬科大学薬品分析化学教室准教授

3. 確認内容

- ・ 試験方法の科学的妥当性
- ・ 試験実施機関における試験実施体制及び実施状況
- ・ 試験データの確認
- ・ 結果報告書の精査